



森から人へ 人から森へ

2015.11.8 (日)

13:30 ~ 17:00

全水道会館 5F 中会議室

一般：1,000円 会員・学生 500円

問合せ先

HP：<http://www.moridukuri.jp>

メールアドレス：office@moridukuri.jp

申込み：裏面申込み用紙をご利用ください

森林社会学研究会 連続講座第3回

森林とバイオマス

講演

相川 高信

(株)三菱 UFJリサーチ & コンサルティング

豊岡 和美

((一社) 徳島地域エネルギー 事務局長)

松田 直子

(株) Hibana 代表取締役

コーディネーター

松下 芳樹

(森づくりフォーラム理事)

挨拶 (予定)

内山 節

(哲学者、森づくりフォーラム代表理事)

主催：森づくり政策市民研究会 共催：NPO 法人森づくりフォーラム TEL：03-3868-9535 FAX：03-3868-9536

東京都文京区本郷 2-25-14 第一ライトビル 405 号室 平成 27 年度度国土緑化推進機構 緑と水の森林ファンド助成事業

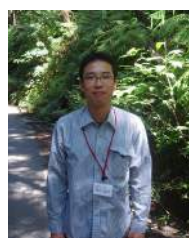
森から人へ、人から森へ

森に一步近づくことで、私たちが活かしていくことのできる多くの発見がある。そんな発想から、人と自然との隔たりを埋めていくためのさまざまな試みが始まっています。こうした流れをさらに広げ、より確かなものにしていくために、そして「森とともに暮らす社会」に迫っていくために「森林社会学研究会 連続講座」を開催しています。

注目を浴びるようになって既に久しい木質バイオマス事業。しかし、どのように定着していくのかがあまり見えてこない状況にあります。どこに課題があり、どのような手法を取り入れていくことが適切なのでしょうか。

そして、この分野における都市と農山村の関係のあり方は？バイオマス事業に取り組む講演者の皆さまに、大いに語っていただきたいと思います。

【講師】



相川 高信 (あいかわ たかのぶ)

1978年生まれ。京都大学大学院農学研究科修了(森林生態学・修士)。現在、北海道大学大学院農学院博士後期課程在籍中(森林政策学)。現在、三菱UFJリサーチ&コンサルティング環境・エネルギー部副主任研究員。専門は森林政策学。自然科学と社会科学、利用と保全、現場と学術の間に身を置き、統合化に挑戦する。著作に『先進国型林業の法則を探る』(全林協、2010年)等。



豊岡 和美 (とよおか かずみ)

元徳島県議会議員。現在、一般社団法人徳島地域エネルギー事務局長。生まれ育った海岸がコンクリートで埋め立てられ、村から魚と人が消えたことが原体験。地場企業、自治体、地元金融機関と連携した、住民主体の再生エネルギー事業を中核に、自分たちのことを自分たちで決められる持続可能な地域社会を構築。再生可能エネルギーを事業化する、取組を支援する活動を行っている。



松田 直子 (まつだ なおこ)

2002年に設立したNPO「薪く炭く KYOTO (シンクタンクキョウト)」で森林バイオマスを広める様々な活動に取り組み、その発展形として株式会社Hibanaを起業。森の恵みである薪・炭・木質ペレットなどの燃料をはじめ、それを使うための道具を、今の暮らしにどのように取り入れることができるのかを考え、女性目線の商品開発、講演会、イベント、WEBなどで発信し、森と今の暮らしをもっと身近にリンクできる仕掛け作りを行なっている。

【コーディネーター】



松下 芳樹 (まつした よしき)

森づくりフォーラム理事。1992年に「どんぐり銀行」活動の創設に係り、香川県の水源地の早明浦ダム上流の高知県大川村で水源の森づくりに参加。第5回「森林と市民を結ぶ全国の集い」実行委員長。



【会場アクセス】

- ・JR水道橋駅より徒歩2分
- ・都営三田線水道橋駅より徒歩1分

(FAX: 03-3868-9536 森づくりフォーラム宛)

【11/8(日)シンポジウム】 森から人へ、人から森へ ~ 森林社会学研究会 連続講座 第3回 ~

<参加申込書>

ふりがな	TEL		
氏名	Eメール		
所属	懇親会	参加	不参加
会員(該当するものに○)	個人会員	団体会員	非会員
コメント(あれば)			

※上記のことが記されていれば、Eメール (office@moridukuri.jp 宛) でも参加申込みできます。